

KAZUYA MATSUMOTO



FILM & TALK:

YUICHIRO KONNO

PLACE:

SAN

DATE:

Dec 11, 2022



Date

2022年12月11日（日）
開場17:30／開演18:00（終演20:00予定）

Place

上古町の百年長屋 SAN
新潟市中央区古町通3番町653 / TEL 025-378-0593
○車でのお越しの方は近隣の有料駐車場をご利用下さい。

Admission

予約3000円／当日3500円／県外2500円／U18 500円
※いずれも1ドリンク付

○メールにて予約を承ります。件名「12/11予約」として、人数分それぞれの氏名・連絡先をお送り下さい。ご精算は当日の入場時となります。info@experimentalrooms.com

○コロナ対策として下記のご協力をお願い致します。
・マスクの着用、入場時の手指アルコール消毒、検温。
・体調不良や発熱のある方はご入場をご遠慮下さい。
・入場者名簿作成のための氏名、連絡先のご提供。
・場内での大声での会話はお控え下さい。
・感染状況に応じて開催を中止となる場合があります。

Live performance & Talk by



松本一哉 | Kazuya Matsumoto

Tokyo, JP

音楽家・サウンドアーティスト・ドラマー。打楽器奏者の経験と、環境音との音源制作で培った音を鳴らす・聴く経験を基に、環境ごとにあるモノ・造形物・自然物・身体・装置など、本来楽器では無いモノも用いて多様な音表現を行う。自身で起こす音と環境音との境界線を無くし、音に没入させる即興表現を追求している。これまでに「水のかたち」「落ちる散る満ちる」「無常」の3作品をミニマル・アンビエントの名門レーベルSPEKKからリリース。

身のまわりの自然、気配、環境音と対峙しながら既成概念に捉われない非楽器、造形物、波紋音などの音具を用いて、唯一無二の音楽表現の探求を続けているサウンド・アーティスト、松本一哉。流氷や凍った湖にてひたすら氷の音（！）と向き合いながら即興演奏を重ね続け、実に9年もの歳月をかけて完成させた本気の渾身超大作『無常』を引っ提げての全国ツアー新潟公演！アンブラグドによる本当の「生」演奏のほか、極寒の制作舞台裏に同行した映画監督・今野裕一郎が撮影し創り上げられたドキュメンタリー映画『UTURU』（48分）の上映に加え、両名のトークも交えた正にく松本一哉スペシャルな回。この機会をお見逃しなく！！

松本一哉 『無常』



品番：KK039
レーベル：SPEKK
発売日：2022年 11月11日
販売価格：4,000円
収録時間：DISC1 68' 07" / DISC2 68' 12"
フォーマット：2CD

170 x 140mm 変形紙ジャケット入りの2枚組CD + 32ページカラーブックレット、録音時の映像風景動画へのQRコード付。

Film & Talk by



今野裕一郎 | Yuichiro Konno

Tokyo, JP

1981年生まれ。バストリオ主宰、映画監督、演劇作家。大学在学中にはドキュメンタリー映画監督の佐藤真に師事。ドキュメンタリー映画の制作を行う。劇映画の監督としても活動しており、初の劇場公開長編映画となる「ハロー、スーパーノヴァ」は池袋シネマ・ロサやドイツ・フランクフルトの映画祭で公開された。演劇界では宮沢章夫が主宰する遊園地再生事業団で2本の作品に映像・出演で参加。バストリオを2010年に立ち上げ以降、次々と作品を発表してきた。